



# 51年を迎えて 財源確保に最善の努力

## 白根市長 吉沢正五

あけましておめでとうござい  
ます。  
日ごろ市政に格段のご協力を  
いただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、日本経済全体が予想  
以上に大きく冷え込み、国と同  
様に地方自治体でも、税収の激  
減など、多大の歳入欠陥が生じ  
ました。  
当市では、九月市議会で一般  
会計の補正予算が組めない状態

となり、市の台所はかつてない  
苦しいやりくりの連続でした。  
さいわい、市民の皆さまはじ  
め、関係者の暖かいご理解と誠  
意あるご指導、ご協力により年  
度当初に計画いたしました、白  
根第一中学校の開校など教育施  
設の整備、農村総合整備モデル  
事業の着手など順調に進み、財  
政再建計画にともなう、予定額  
の解消も、見通しをえることが  
できました。  
しかしながら、国における各

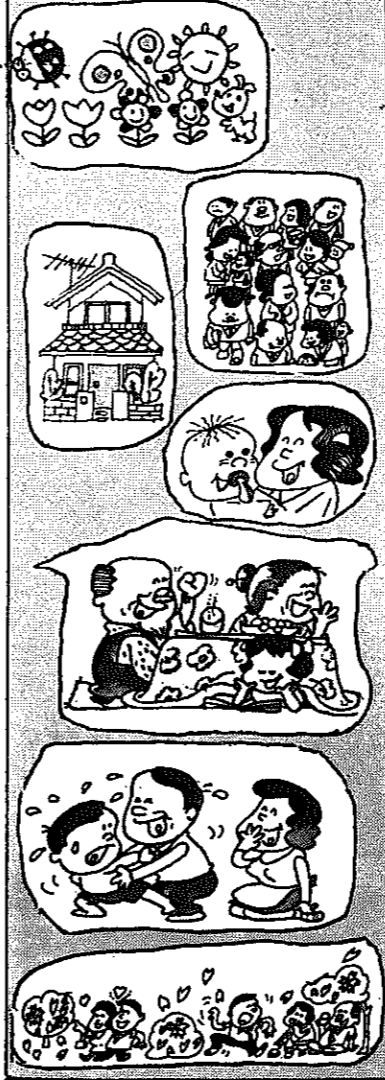
種の景気浮揚対策にもかかわらず、  
一昨年来のいわゆる地方財  
政の危機は、本年はさらにきび  
しくなるものと予想されます。  
市民の皆さまにおかれまして  
も、事業運営あるいは消費意識  
の変革が、強く求められる年に  
なるのでは—と思われま

とくに、①財政再建の完了、  
②都市下水路事業第四次五か年  
計画の着手、③農村総合整備モ  
デル事業の継続実施、④都市ガ  
ス供給区域の拡張、⑤教育環境  
の整備など、残された問題を重  
点的にすすめ、皆さまのご期待  
にこたえていく、所存でありま  
す。  
そして、総合計画にもかかげ  
たように  
美しい自然と生活環境  
に恵まれた、人間性豊かな  
社会、文化の創造ある調和  
のとれた産業都市をつくる  
ため、市民の皆さまとともに、  
この一年を大切に踏みしめて行  
きたいと存じます。

なにとぞ、いっそうのご理解  
とご協力を、お願いいたします  
とともに、皆さまのご健康とご  
繁栄を心からお祈りいたしま  
す。

### みんなの白根

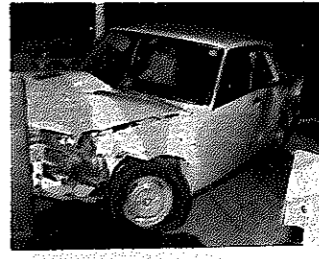
きょう/そこに楽しみが  
あす/そこに夢が  
あさって/そこに躍進の足音が  
未来にはばたく  
われらが白根



### ふるさと白根を住みよい町に育てましょう

あとをたたぬ交通事故  
昨年一月から十一月まで  
百三十五件が発生、その  
うち死者五人、傷者百九  
十六人—ゼロへの願  
いもむなしく消える。  
ドライバーも歩行者も  
事故にあつて悔むより、  
まず互いに注意！

火事/財産が灰  
人間と火の出合いは大  
むかしのこと—生活に  
欠かせぬ火は、使い方、  
扱い方ひとつ。  
昨年一月から十一月ま



ほんとうに、ほんとに困  
った話。今年こそは、心  
がけ一つでなくしましよ  
う。  
交通事故ゼロに

# 亀田製菓が進出

## 9月から操業開始

### 従業員950人の大工場

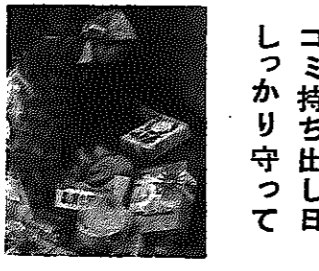


亀田製菓（本社 亀田町）の白根工場が、  
和泉の工業団地に建設され、九月から操業を  
開始します。  
工場の建設など施設整備に四十三億円が投  
入され、従業員九百五十人。年間の生産額は  
百五十億を見込む、超大型工場です。

同社は、亀田・水原に工場を  
持ち、新潟米を原料に、あられ  
やせんべいを専門に製造してい  
る会社です。  
進出計画によると、敷地面積  
は六万平方メートル（六町）。施設整  
備費四十三億円で、従業員は九  
百五十人。  
今年の九月から操業を開始し  
整備計画の最終年（五十五年）  
には、一日の原料（米）処理千  
五百俵。年間生産額百五十億円  
を見込んでいます。  
同団地は、『農村地域工業導  
入促進法』にもとづいて、市が  
実施計画を立案し、四十八年か  
ら五か年計画で開発を進めてい  
るもの。

この農村地域工業導入促進法  
は、農業従事者や他産業従事者  
の所得格差をなくするため、農  
家の人たちに安定した働き場を  
つくることを目的としています  
開発も、地元の理解と協力（  
団地総面積十六万三千平方（  
十六町三反）のうち、十一万四  
千平方（十一町四反）は、す

でに埋め立て整備も終わり、野  
崎印刷やスズキ紙器などが進出  
し、操業を始めています。  
また、残りの土地については  
今年度中に二万五千平方（二  
町五反）を埋め立てし、五十二  
年までは、すべての造成工事  
を完了する予定で、現在、企画  
課で作業を進めています。  
当初計画では、五十二年まで  
に同団地に十社の工場進出を予  
定。雇用従業員数八百六十人、  
年間工業出荷額を七十四億円と  
見込んでいますが、亀田製菓の  
進出で、雇用従業員数も年間工  
業出荷額とも大幅にうまわり  
そうです。  
他市町村では、実施計画のみ  
で進出企業のないような現象も  
見られ、農村地域工業導入促進  
法を見直さなければならぬとい  
う声も聞かれますが、本市に  
とっては、公害のない大手工業  
の進出は、明るいニュース。  
このことについて、滝沢企画  
課長は「雇用の不安がなくなり  
人口流出の歯止めとなると思  
う。各工場とも賃金も悪くない  
ので、都会からのニューターン現  
象もおこるのではないかと話  
しています。  
着実に進む和泉工業団地の開  
発……  
これこそ、私たちが望む農工  
業のパラダイスのとれた町づくりに、  
大きな活力となることでし  
ょう。



自分さえよければ—  
そんな心が、ついさせる  
ゴミの不法投棄とゴミ  
の出し方々の不心得。  
燃えるゴミと燃えない  
ゴミを区別して、決めら  
れた収集日の朝だしまし  
よう。  
ルール違反ははた迷惑  
その上、労力のムダと処  
理施設をいためます。

ゴミ持ち出し日  
しっかり守って